

# 脆弱性診断士とは

## 年収と資格の実態

正社員 500 万台・フリーランス月 80 万超の現実

資格の難易度・キャリアパス・単価を最新データで解説



国家資格じゃないと意味ないでしょか？

診れる人材が足りていない現実を知れ





# セキュリティプロ・フリーランス

登録・利用 完全無料



最高月収150万円

月額80万円以上の案件が

80%以上を占める高単価



リモート率80%以上

フルリモート対応可能案件多数

自由な働き方を実現



専門特化サポート

セキュリティ領域に精通した

専任エージェントが伴走



## フリーランス案件マッチング

- ✓ 高単価案件から長期安定稼働の案件まで多数保有
- ✓ 脆弱性診断、SOC構築、ゼロトラスト導入など幅広い専門案件
- ✓ 面倒な営業活動・単価交渉・契約手続きは全て代行



## キャリアサポート

- ✓ 業界に精通したエージェントがあなたの市場価値を最大化
- ✓ 独立支援（会社員から個人事業主、法人設立までサポート）
- ✓ 定期的な技術情報共有会、起業支援パックの提供



支払サイト

月末締め翌月払い (30日サイト)



案件参画スピード

2週間～1カ月程度

詳細を見る →

# ● 脆弱性診断の基本業務フロー

1

## 情報収集

診断対象・前提条件を整理し、スコープを確定する

2

## 診断作業

ツールと手動を組み合わせ弱点を網羅的に洗い出す

3

## トリアージ

検出結果から誤検知を精査しリスクを評価する

4

## レポート作成

リスクと対策を開発者が直せる粒度でまとめる

穴を見つけ直すまでが仕事だ



# 脆弱性診断とペネトレの違い

## 脆弱性診断

### 網羅的な弱点の洗い出し

- ・弱点の網羅的な洗い出し
- ・ツール+手動で広く確認
- ・弱点一覧と改善提案が成果物

VS

## ペネトレーションテスト

### 攻撃者視点で侵入可否を検証

- ・想定シナリオで深く侵入試行
- ・攻撃者視点で実際に侵入を試す
- ・侵入経路と被害想定が成果物



役割の核心

診断は健康診断、ペネトレは実地検証

# ● Web 診断と NW 診断の 2 系統

## Web アプリ脆弱性診断



主な対象

SQLi ・ XSS など OWASP Top10



主なツール

Burp Suite で通信改ざん検証



手動の強み

ビジネスロジックの不備を精査

## NW ・ プラットフォーム診断



主な対象

OS やミドルウェアの設定不備



主な手法

ポートスキャン+ CVE 照合



必要な知識

通信 ・ サーバー運用の理解

2 系統を把握せよ



# ● ツール診断と手動診断の使い分け



ツール診断の役割

広範囲を高速網羅・典型脆弱性を検出



手動診断の役割

仕様を読んだ深掘り・誤検知の精査



共存の核心

ツールは広く浅く、人は狭く深く



# ● 診断士に求められる 3つのスキル



## 技術スキル

HTTP ・ OS ・ DB など攻撃の仕組みを理解



## 診断実践力

ツール操作 ・ 手動確認 ・ 誤検知の精査



## 報告 ・ 伝達力

CVSS と優先度付けで改善行動を促す



3つが揃って初めて単価に直結する診断士として通用する

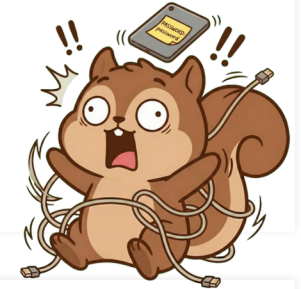


# ● SecuriST 認定の概要と特徴



2 区分の CBT 試験

Web ・ NW の 2 種類で随時受験が可能



受験料と試験形式

29,700 円 ・ 選択式 30 問 ・ 60 分



位置づけの核心

診断実務の基礎を証明する国内の登竜門

# ● 国家資格と民間資格の関係

## 情報処理安全確保支援士

### 国家資格・体系的知識を証明

- ・ IPA 管轄のセキュリティ国家資格
- ・ 登録・定期講習の維持が必要
- ・ 試験難度高め・知識の網羅性

VS

## SecuriST 認定

### 民間認定・実技スキルを証明

- ・ GSX 提供・随時 CBT 受験可能
- ・ 実務直結の出題範囲が特徴
- ・ 未経験からの現実的な登竜門



補完の核心

知識は支援士・実技は SecuriST で証明

# ● 海外資格 CEH ・ OSCP の難易度比較



CEH (中級)

知識証明として国際的に認知・費用高め



OSCP (高難度)

実際に侵入成功が求められる実技試験



習得の鉄則

SecuriST で基礎→実績→OSCP が堅実



# ● 正社員とフリーランスの年収比較

## 正社員の年収相場



平均年収

約 511 万円・中央値 550 万円



上限レンジ

経験次第で 1,000 万超も存在



働き方

安定雇用・福利厚生が充実

## フリーランスの月単価



中心レンジ

月額 80 万～ 100 万円が中心



想定年収

換算で約 882 万円相当



働き方

リモート可・週数日も選択可

需要過多が続く市場



# ● 未経験から目指す 4 つのステップ

1

## 基礎インプット

HTTP ・ OS ・ DB など通信と開発の基礎を習得する

2

## 演習実践

やられアプリで手を動かし攻撃手法を体感する

3

## 資格取得

SecuriST 認定でスキルを客観的に証明する

4

## 実務参画

診断会社への就職 ・ 案件参画で実績を積み上げる

学んだら必ず手を動かせ



# ● まとめ



診断士は職種呼称・SecuriST が国内の実技登竜門・支援士と補完関係



正社員 500 万台・フリーランス月 80 万超で需要過多の追い風市場が続く



Web + NW + 報告力の掛け合わせが単価上昇への現実的なルート

## NEXT ACTION

まずは市場価値の無料相談・登録

[セキュリティプロ・フリーランス >](#)

